

## 令和2年度学校教育自己診断（生徒1学年別）

設問	診断内容	全学年肯定	1年肯定	2年肯定	3年肯定
1	高校生活に自分なりの目標を持っている。	72%	80%	66%	67%
2	学校に行くのが楽しい。	72%	76%	68%	70%
3	この学校には他の学校にない特色がある。	94%	96%	91%	93%
4	学校は資格取得に積極的に取り組んでいる。	78%	80%	75%	79%
5	この学校は実習や実験に関する施設や設備が整っている。	85%	91%	81%	81%
6	教室・特別室・運動場などは授業がしやすいようによく整備されている。	70%	82%	62%	64%
7	パソコンやビデオ等の視聴覚機器を使う機会が多くある。	67%	59%	69%	76%
8	授業や農業クラブの活動をととして、地域の人たちとかわる機会が多い。	50%	47%	47%	59%
9	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会が多くある。	61%	64%	54%	64%
10	学校にいるときに、地震や火災などの災害がおこった場合、どのようにすればよいのか知らされている。	51%	40%	45%	71%
11	先生は生徒のことを一生懸命に考えてくれる。	70%	78%	65%	66%
12	担任の先生以外にも保健室や相談室で気軽に相談できる先生がいる。	59%	58%	55%	63%
13	先生は責任を持って授業やその他の仕事に当たっている。	78%	87%	68%	79%
14	自分は授業にまじめに取り組んでいる。	80%	84%	74%	80%
15	自分の興味関心の持てる授業が多くある。	68%	75%	56%	71%
16	授業等でわからないことがあれば先生に積極的に質問している。	53%	55%	45%	59%
17	学校生活について先生の指導には納得できる。	57%	63%	49%	58%
18	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	67%	74%	60%	65%
19	H R 活動は活発でクラス全体で積極的にかかわっている。	61%	65%	59%	59%
20	生徒同士や先生と生徒のあいさつがよく交わされている。	71%	80%	62%	70%
21	ボランティア活動や地域活動に積極的に参加している。	37%	35%	31%	46%
22	学校からの配布物は保護者に必ず渡している。	67%	71%	62%	69%
23	将来の進路や生き方について考える機会がある。	82%	85%	81%	79%
24	この学校は他の学校に比べて就職に有利だ。	89%	94%	85%	87%
25	この学校は他の学校に比べて進学に有利だ。	62%	64%	57%	63%
26	自分は生徒会活動に関心が高い。	33%	35%	25%	40%
27	体育祭は楽しく行えるよう工夫されている。	43%	38%	42%	48%
28	創立記念祭は楽しく行われるよう工夫されている。	69%	72%	67%	69%
29	放課後の農業クラブまたは生徒会クラブに取り組んでいる。	55%	64%	43%	56%
30	この学校に入学してよかった。	79%	86%	71%	80%
31	この学科に入学してよかった。	84%	90%	76%	84%
32	緊急時における授業保障として、双方向性のシステムが構築されている。	55%	63%	49%	54%
		平均	70%	61%	68%

### 学校教育自己診断結果（学年別生徒）

- ・設問3、設問5、設問14、設問23、設問24及び設問31で80%を超える肯定率であった。
- ・設問8、設問21、設問26及び設問27で肯定率が50%以下であった。
- ・学年別の肯定率では、第一学年と第三学年が約70%であったのに対して、第2学年は約60%程度であった。

今回のコロナの影響で、体育祭や地域連携が行えなかったこともあり、それら関連の設問の固定率が低かった。